



令和 5 年 7 月 28 日

広島県医師会被爆伝承コーナー
令和 5 年 8 月 6 日特別企画展示
「被爆者と医師、太平洋を越えて」
(広島大学原爆放射線医科学研究所共催事業)

広島県医師会では、昨年 8 月、県医師会館に「被爆伝承コーナー」を設置し、原爆医療に関する資料展示をスタートしました。今夏、原爆忌の特別企画として、「被爆者と医師、太平洋を越えて」と題した展示を行うこととなりました。

広島大学原爆放射線医科学研究所（原医研）はコーナーの設立時より協力させていただいておりますが、今回も原医研との共催事業として企画されました。

本企画は、太平洋を渡ってアメリカ（北米と南米）に移住した被爆者の皆様に関する資料、広島県医師会などが行っている被爆者健診についての資料の一部をご紹介します。在外被爆者の皆様のことや、広島の医師たちによる健診事業のいったんを皆様にお示しすることを目的としています。なお、健診事業については、これまで広島大学医学部や原医研の医師たちも参加しています。

企画のきっかけは、今年 3 月に在ブラジル原爆被爆者協会資料が、鎌田七男広島大学名誉教授や広島県医師会の尽力により県医師会に寄贈されたことです。本件はマスコミ各社で報道されましたが、資料は現在、原医研で整備・分析を行っています。寄贈時からまだあまり時間がたっておりませんが、まずはこの希少な資料のお披露目を広島で行うべく、今回の展示開催となりました。

また、今秋に予定されている北米被爆者健診に関連する古い記録資料も併せて展示します。

なお、原医研で毎年実施している資料展示では、本年度（2023 年度）について、本特別企画を引き継ぐ形で行うことを現在検討しています。

※本展示の概要

- [タイトル] 「被爆者と医師、太平洋を越えて」
- [主催] 広島県医師会
- [共催] 広島大学原爆放射線医科学研究所
- [開催時期] 2023 年 8 月 6 日（日）より ※期間限定
- [開催場所] 広島県医師会館（広島市東区）1 階 被爆伝承コーナー
- [入場料] 無料
- [休館日] 広島県医師会の定めるところによる

【お問い合わせ先】

原爆放射線医科学研究所
附属被ばく資料調査解析部 久保田明子
TEL:082-257-5877

被爆者と医師、 太平洋を越えて

HIROSHIMA

令和5年8月6日企画特別展示

北米被爆者健診資料と南米被爆者資料
(在ブラジル原爆被爆者協会資料)の紹介

とき

令和5年8月6日(日)より

ところ

広島県医師会館1階
広島県医師会被爆伝承コーナー

特別展示

在北米被爆者健診：健診時の写真、受診記録など

在南米被爆者健診：在南米原爆被爆者調査書(1988年)、要望書など

